

「水」と「芸術文化」でまちづくり と人づくり

愛媛県西条市

特定非営利活動法人うちぬき21プロジェクト

手づくりの郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

西条市は、西日本最高峰石鎚山(1,982m)を擁し、「うちぬき」と呼ばれる自噴水(地下水)が市内の各所でみられ、多くの農水産物を育ててきました。「うちぬき」は、国の名水百選にも選出され、利き水大会では2年連続で日本一になりました。市内中心部を流れている新町川水系は、平成元年度の「アクアトピア事業」による整備後、平成4年に河川の清流を守る条例が制定され、「アクアトピア水系」として快適な親水空間が創出されています。

平成12年に設立された「特定非営利活動法人うちぬき21プロジェクト」は、それらの地域資源を活かした、市民が誇れる「水と芸術文化のまちづくり」をテーマに、「西条のうちぬき保全と環境美化」「芸術文化の創造と環境づくり」「市民が誇れる水景観づくり」の3つを基本方針として活動しております。

地域の魅力向上のため、様々なイベント活動を実施しており、特に年1回開催の「アクアトピア水系」を活用した「ウォークラリーイベント」や、全世界公募のうちぬき石彫公開制作時期に合わせ、タオルアートや地元高校生などが大画面に絵を描く巨大アートなど毎年思考をめぐらせ芸術に関する様々なイベントを企画する「アートフェスティバル」は多くの方が参加され好評を博しています。

また、高校生と一緒にまちづくりを考える検討会等も開催しており、若い世代の意見を取り入れる役割を通じ、継続的かつ有効なまちづくりの仕組みの構築を図っています。

現在では、これらの活動の他にも、毎月行う「アクアトピア水系」の清掃活動や、年1回の「88クリーンウォーク四国」に数多くの方が参加するなど、住民活動の輪が益々拡大しています。



快適な親水空間が整備されたアクアトピア水系



市内各所に整備された石彫作品



毎月8日のアクアトピア水系の清掃活動の様子



“うちぬきウォークラリー”を開催



にぎわいをみせる“アートフェスティバル”



地元高校生とまちづくりを考える取組みの様子

- ◆所在地
愛媛県西条市西ひうち3-21
- ◆活動内容
ウォークラリーイベント、アートフェスティバル、公開石彫制作(年1回開催) アクアトピア水系清掃(毎月8日)、まちづくりワークショップの参加 など
- ◆活動主体名
特定非営利活動法人 うちぬき21プロジェクト
(<http://www.uchinuki21.jp/>)
- ◆連絡先
特定非営利活動法人 うちぬき21プロジェクト
0897-58-5535

